



広報紙

よくゆく

第169号
令和7年5月28日
発行：第49普通科連隊
広報班

令和7年度第1次連隊野営 (第1次連隊練度判定)

連隊は令和7年5月8日から11日までの間、日吉原演習場及び千両演習場において令和7年度第1次連隊野営訓練を実施した。本野営訓練は各中隊の基礎となる部隊以下に対し、中隊計画の攻撃を課目とした訓練を実施してその練度を評価・判定することを目的とし、第1中隊及び第4中隊が陣地攻撃を、補給小隊及び衛生小隊が連隊段列における各種補給活動及び連隊収容所における行動を演練した。この際、交戦用訓練装置（バトラー）を用いた対抗方式での訓練により実戦に近い環境で訓練

を実施し、所望の成果を得ることができた。併せて、第1次斥候要員集合訓練により斥候員の知識及び技能向上を図った。今回、第2次即応予備自衛官招集訓練として各中隊及び直轄小隊の即応予備自衛官も訓練に参加し、それぞれの任務を遂行して練度向上を図った。



負傷者の収容（衛生小隊）



車両への給油（補給小隊）



拠点の索敵（1中隊）



警戒する小銃小隊（4中隊）



対抗部隊（2中隊）

中部方面混成団創立66周年記念行事 大津駐屯地創立18周年記念行事

連隊は令和7年4月26日、大津駐屯地で実施された中部方面混成団創立66周年・大津駐屯地創立66周年記念行事に参加した。

行事には各地に駐屯する中部方面混成団隷下部隊が参加し、観閲式、観閲行進、訓練展示のほか、新入隊員による自衛隊体操や装備品展示などのイベントが行われた。連隊は訓練展示を担い、攻撃における部隊行動の一場面を展示した。観閲式に先立って行われた混成団長感謝状贈呈式では連隊後援会の中川量裕氏に対して中部方面混成団長から感謝状が手渡された。

当日は天候に恵まれ、大津駐屯地は多くの来場者で賑わった。

混成団長感謝状を受賞した中川氏（左から2人目）



VOICES



心の中で輝くもの

第2中隊 即応予備1等陸曹 大庭 哲也

この度、防衛大臣より永年勤続表彰30年という身に余る賞を頂き改めて身の引き締まる思いです。

思い出せば15年前、それまで予備自衛官として訓練に参加していましたが転職をきっかけに、以前より興味を持っていた即応予備自衛官に志願をしました。規律性のある各種行動・訓練、団結し困難に挑むといった信念など民間では体験することができない貴重なもので、それらに挑戦してみたかったためです。30年に及ぶ予備自衛官と即応予備自衛官での勤務において様々な経験をさせていただきました。それらの経験は



第5中隊 即応予備2等陸曹 岡島 功吉

前のめりの気持ちで

即応予備自衛官に志願したきっかけは私の場合、些細なことでした。予備自衛官時代、招集訓練で即応予備自衛官経験者との何気ない会話のなかで興味を持ったことを覚えていきます。家族の理解もあり、その翌年に即応予備自衛官に志願しました。現在でも出頭調整は難しいことがあります。

即応予備自衛官として長く印象に残っていることは、今年1月に実施された中隊検閲です。昼夜水点下で周囲すべて凍結しているなかでの陣地構築、障害構成を行っていました。ぬかるみや雪で靴が濡れてしまうと一気に体温が奪われていきまし

即応予備自衛官として長く印象に残っていることは、今年1月に実施された中隊検閲です。昼夜水点下で周囲すべて凍結しているなかでの陣地構築、障害構成を行っていました。ぬかるみや雪で靴が濡れてしまうと一気に体温が奪われていきまし

即応予備自衛官訓練からはいつも何かを学ばせて貰っています。20年間即応予備自衛官をしていても学ぶことが沢山あります。部隊には様々な人が集まってきているので、多様な価値観や人生観に接する機会が楽しくも面白いと思っています。今後、即応予備自衛官の組織は現在よりも多様化し複雑になっていくのだらうと思います。自衛官としての気概を忘れず、環境に対応していきたいと思

私の人生におけるかけがえのない財産となっています。特に初の災害派遣任務となった平成30年7月に発生した西日本豪雨に



永年勤続20年を迎えて 第重迫撃砲中隊 即応予備1等陸曹 富尾 昌弘

もうすぐ定年を迎えます。私の即応予備自衛官としての時間は残り1年程となりました。残された短い時間においても仲間達と団結し、全力で即応予備自衛官の職責を全うできるように頑張っていきたいと思

21年前、4任期満了で退職した際に3等陸曹に特別昇任し、予備自衛官3年を経て即応予備自衛官として勤務しています。訓練には陸曹として参加していただきますが、陸曹教育隊での教育を受けていないこともあり、陸曹としての心構えなど至らな

定年まで2任期6年ありますので、階級に見合う隊員になっていけるよう日々精進していきたいと思

特集 予備自衛官及び即応予備自衛官の永年勤続表彰

元々は輸送科職種でしたので、即応予備自衛官になったばかりの頃は普通科のことが全く分かりませんでした。新隊員以来の行進訓

つごとになくなっていくのが分かりました。その状態からの陣地戦闘。視界が白一色のなかで足を擦りながら静かに待ち伏せて警戒・監視し戦闘に備えました。

- 栄光
- 連隊長表彰
- 第4級賞詞 (車両無事故 走行5万km)
- 令和6年度 最優先上級曹長褒章
- 第1中隊 3曹 田中 智也
- 令和6年度 本部管理中隊 1曹 川井 智之
- 第1中隊 2曹 井上 明広
- 第2中隊 1曹 白井 稔将
- 第3中隊 3曹 野久保 峻介
- 第4中隊 2曹 土川 秀樹
- 第5中隊 3曹 吉村 拓也
- 重迫撃砲中隊 3曹 奥村 真人
- 令和6年度中部方面混成団ナンバーワン戦士
- 第1中隊 2曹 星場 彦志
- 令和7年度 中部方面混成団長感謝状
- 第49普通科連隊後援会 中川 量裕 様
- 第32回中部地区自衛隊バスケネットボール大会
- 優勝 久居・豊川チーム
- 本部管理中隊 2曹 森本 秀義
- 2曹 廣部 太祐
- 第5中隊 3曹 南田 慧一

Gallery Forty Nine



山地・空路潜入集合訓練(4. 2 豊川)



おいでん祭支援(5. 24 豊川)



第1次拳法集合訓練(5. 27 豊川)